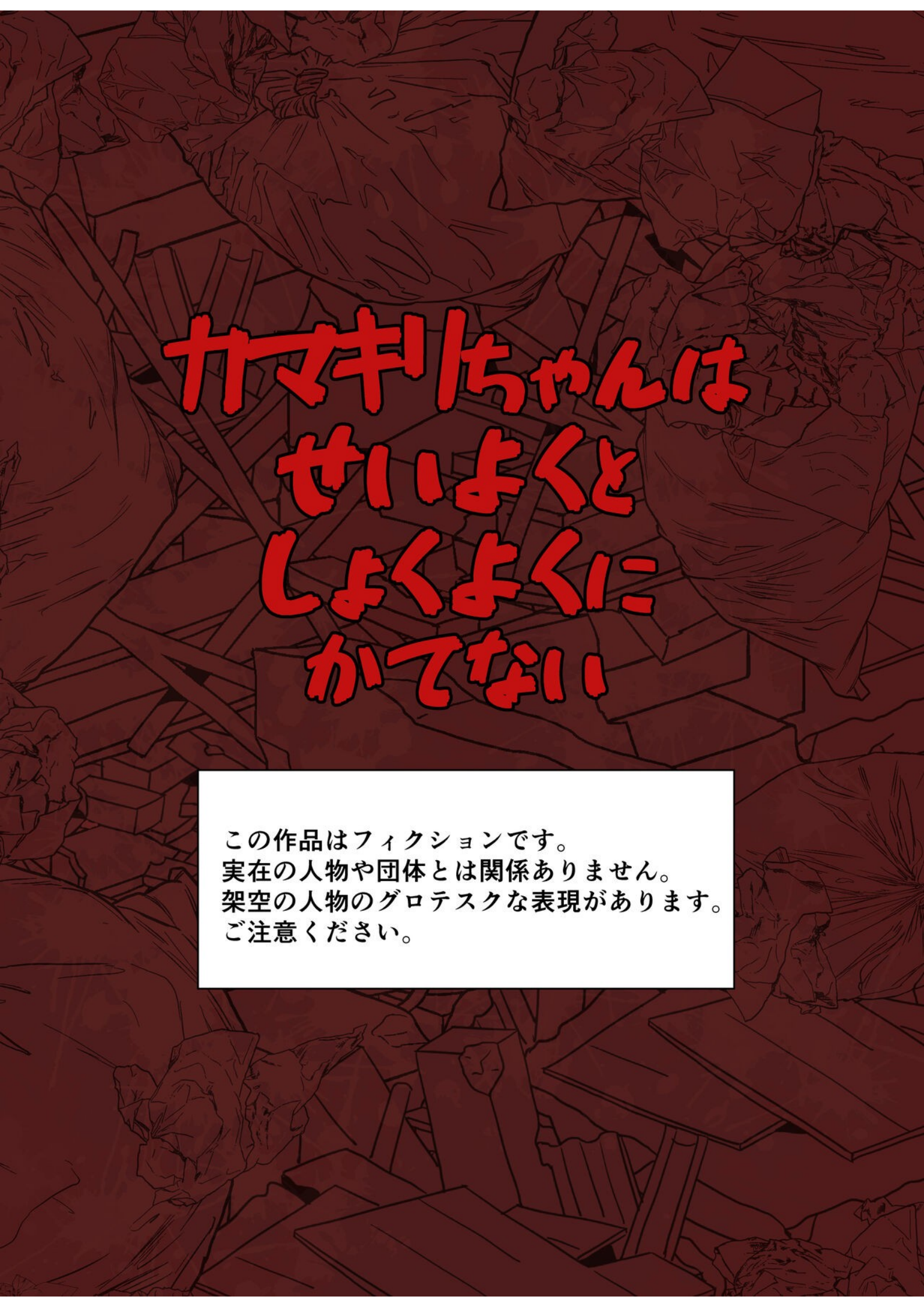


カマキリちゃんは
せいよくと
しょくよくに
かてない

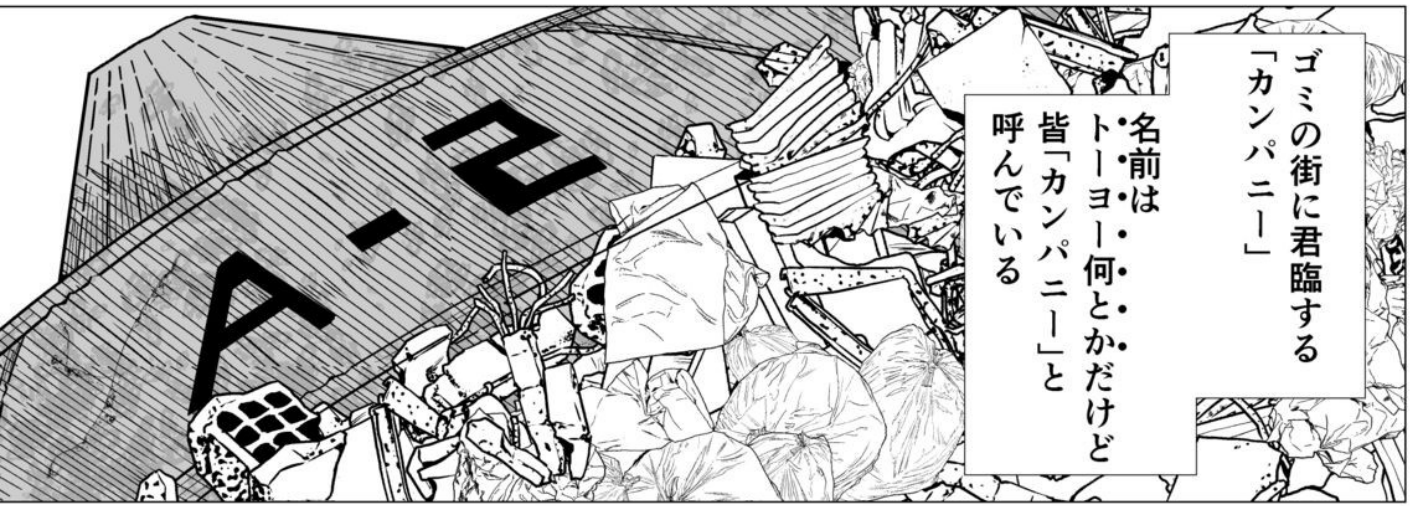
ゴホリメ
ワークス

DOJIN
R18G



カマキリちゃんは せいよくと しょくよくに かてない

この作品はフィクションです。
実在の人物や団体とは関係ありません。
架空の人物のグロテスクな表現があります。
ご注意ください。



ゴミの街に君臨する
「カンパニー」

名前は
ト・ヨ・何とかだけど
皆「カンパニー」と
呼んでいる



俺はその横で
ゴミ拾いを
生業にしている

ガヤ ガヤ ガヤ

カンパニー
ごみ取引所



邪悪だ
クソガキ

ガキの俺には
簡単なことでは
ないけど

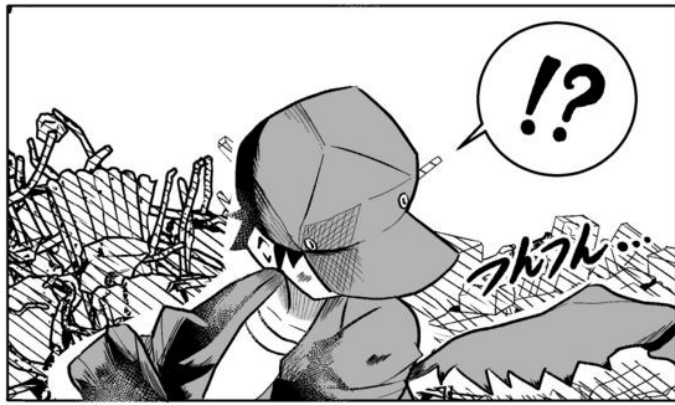


カンパニーは
価値のあるゴミを
買い取ってくれる
まあ……



何もねーな

ちっ
穴場だと
思った
けど



!?



だが今日の食い扶持が
かかっている
俺は出来ることを
するだけだ



うわあ

はあ

はあ

はー

はー

オッ

何だコイツ
に、人間じゃ
ないっ!





助けてやるよ
一緒に来な



ちっ
例え化け物でも
弱ってる
女の子を放つては
おけないな

はあっ

はあ



キィ...



まだ固形物は
食べられないみたいだけど
牛乳が大好きだ

くばあ...

味の牛乳



家で介抱すると
彼女は驚く程の速さで
回復した

カマキリは牛乳を飲みます！





一緒に暮らせば情も湧く
言葉は話せないみたいだけど
「キィ」と鳴くから
名前はキィにした

よしッ
全部飲めるようになったな

ナデ
ナデ

キィ



ゴクゴク



俺はキィを
好きになっていた
のだから



これがハート
好きってこと

彼女と話したくて
言葉を教え始めた

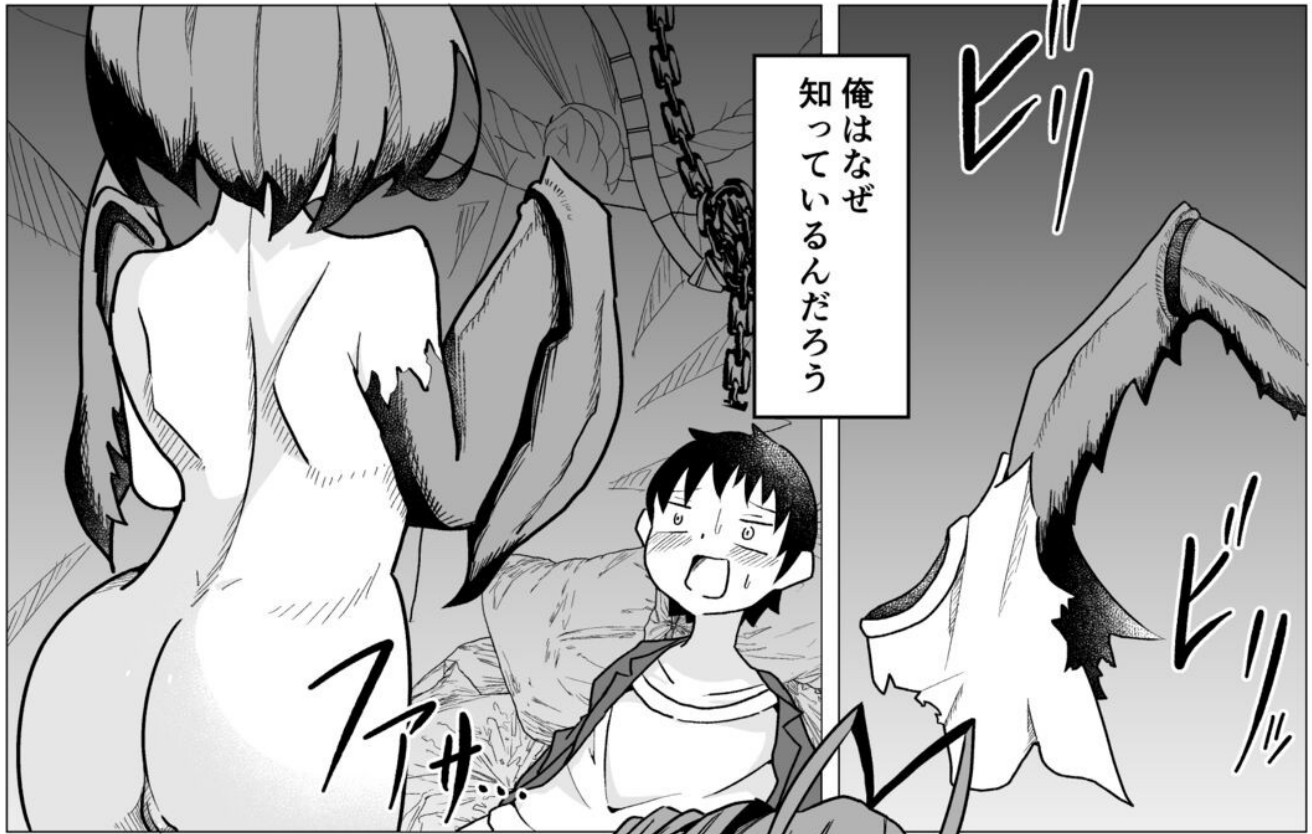












俺はなぜ
知っているんだろう

アアサ...

ビッ

ビッ



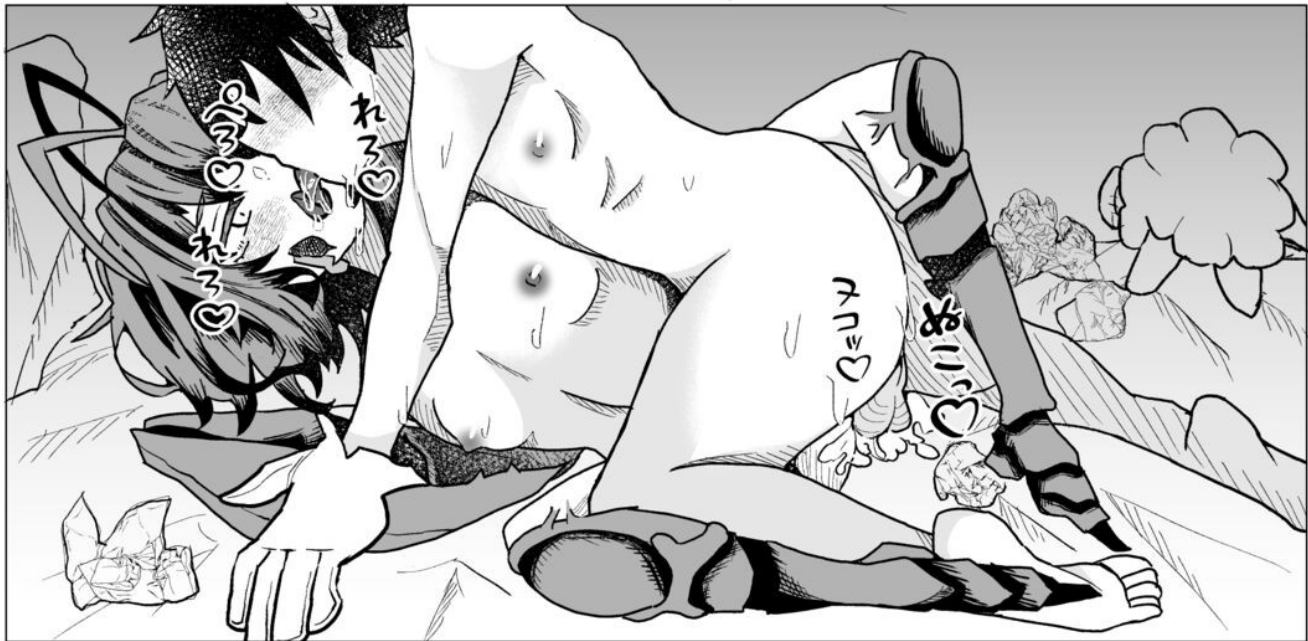
目の前にある
この「穴」が

キィー

何よりも
気持ちいい
ということを...

はあ...

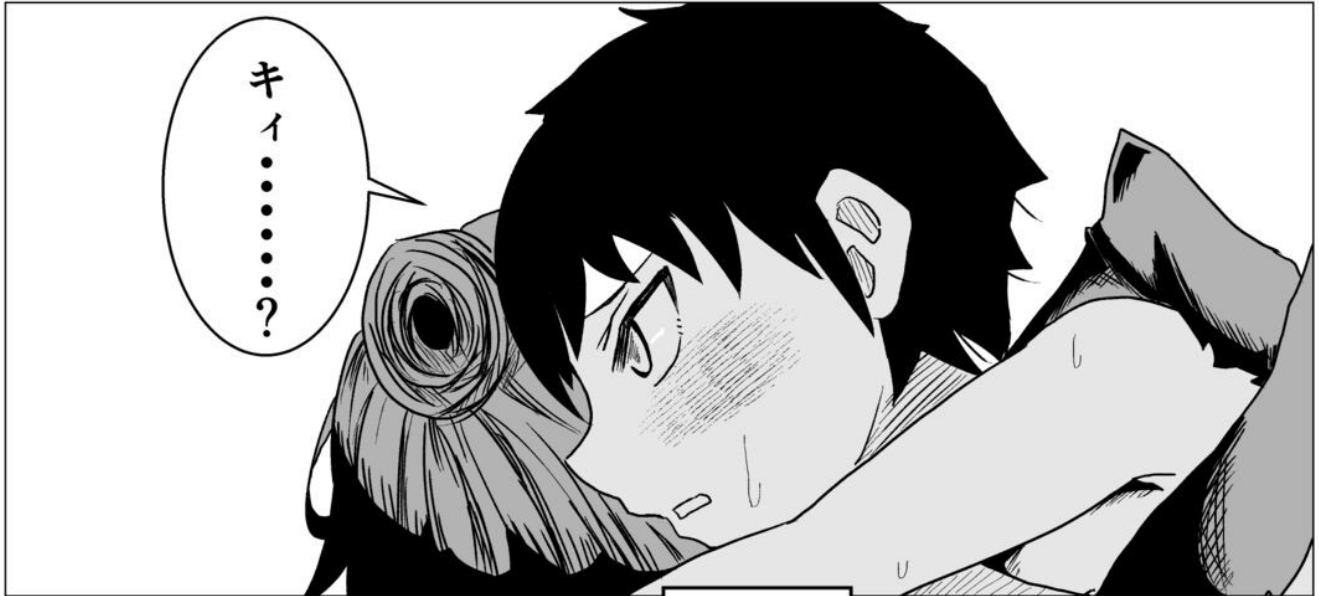






キィ
そろそろ
離してくれよ

もう出ない...



キィ.....?



俺は戦慄した
愛おしいその瞳は
その顔は...

彼女の好物である
牛乳を見る時と
同じだった

カハッ

ハッ



ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ウッウッ

ウッウッ

ちやふ、

薄れゆく
意識の中で
声が聞こえる

キ…

ああそうか
彼女にとっては
俺も、牛乳も

クァ…

キ…

クァイスギ

同じ「好き」
だったんだ

トロオ…